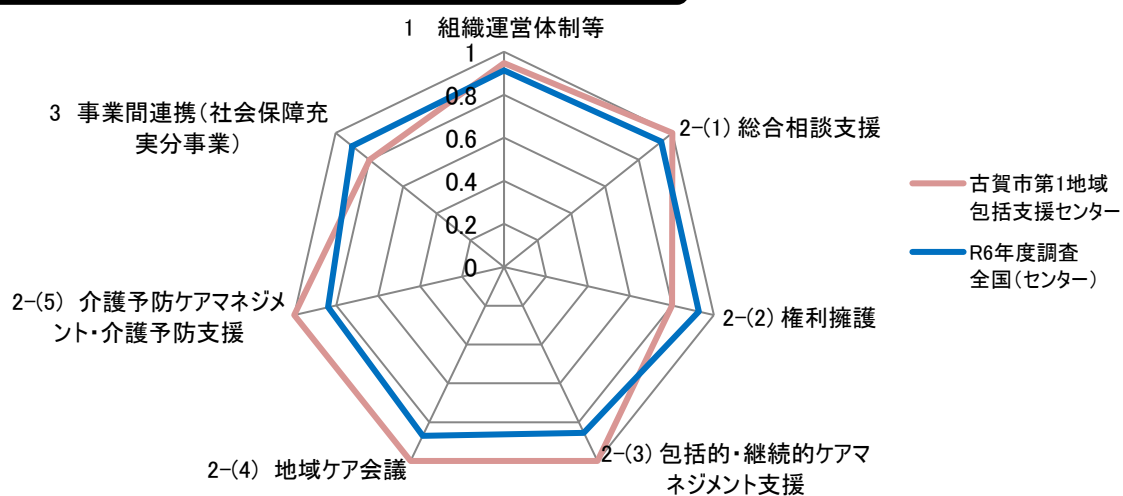
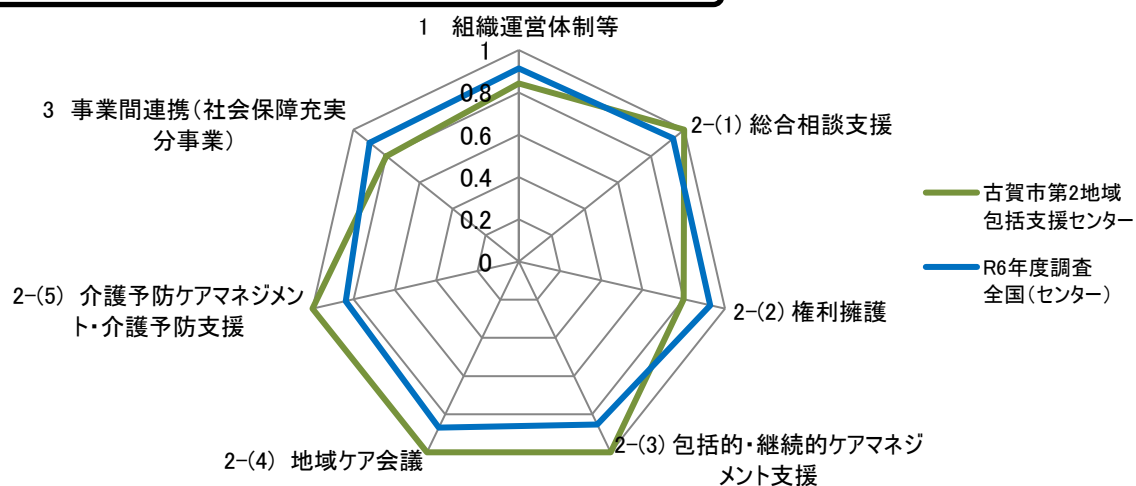


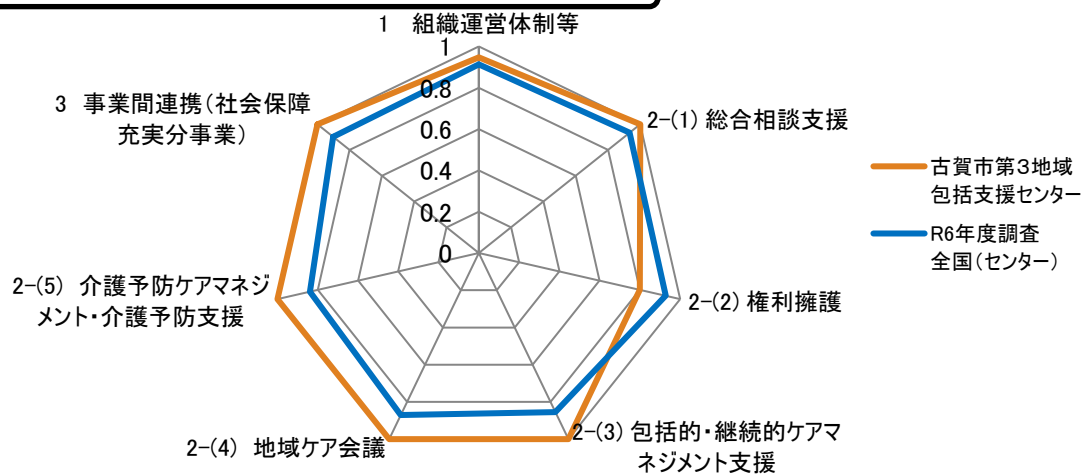
第1地域包括支援センターと全国平均(センター)との比較



第2地域包括支援センターと全国平均(センター)との比較



第3地域包括支援センターと全国平均(センター)との比較



＜項目ごとの評価結果詳細＞

大項目	第1包括	第2包括	第3包括	全国平均
1 組織運営体制等	94.7%	84.2%	94.7%	91.3%
※組織運営体制(人員配置や運営方針の策定等)に関する評価項目	(取り組めた内容) ・市町村から、担当圏域の現状やニーズの把握に必要な情報の提供を受けている。 ・パンフレットの配布など、センターの周知を行っている。 (取り組みが不十分であった内容) ・市町村から年度当初までにセンター職員を対象とした研修計画が示されていない。			
2-(1) 総合相談支援	100.0%	100.0%	100.0%	93.4%
※総合相談支援業務に関する評価項目	(取り組めた内容) ・1年間の相談件数を市町村に報告している。 ・相談事例解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村からの支援がある。 (取り組みが不十分であった内容) 特になし			
2-(2) 権利擁護	80.0%	80.0%	80.0%	92.8%
※権利擁護業務に関する評価項目	(取り組めた内容) 高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有している。 (取り組みが不十分であった内容) ・成年後見制度の市町村申し立てに関する判断基準を共有できていない。			
2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	100.0%	100.0%	100.0%	85.5%
※包括的・継続的ケアマネジメント支援業務に関する評価項目	(取り組めた内容) ・担当圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータを把握している。 ・担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けている。			
2-(4) 地域ケア会議	100.0%	100.0%	100.0%	87.0%
※地域ケア会議に関する評価項目	(取り組めた内容) ・センター主催の地域ケア会議において、個別事例について検討している。 ・センター主催の地域ケア会議における検討事項をまとめたものを、市町村に報告している。 ・センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有している。			
2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	100.0%	100.0%	100.0%	83.9%
※介護予防ケアマネジメント・介護予防支援に関する評価項目	(取り組めた内容) ・介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけている。 ・介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録及び進行管理を行っている。			
3 事業間連携(社会保障充実分事業)	80.0%	80.0%	100.0%	90.2%
※社会保障充実分事業に関する評価項目	(取り組めた内容) ・医療関係者と合同の講演会・勉強会等に参加している。 (取り組みが不十分であった内容) ・認知症初期集中支援チームの事例に関する情報提供が不十分であった。			